

償還 運用報告書（全体版）

第21期＜償還日2025年11月13日＞

豪州インフラ関連好配当資産ファンド （年2回決算型）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合
信託期間	2015年6月30日から2025年11月13日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	主として「フランクリン・テンプレトン・豪州インカム資産ファンド（適格機関投資家専用）」へ投資を行います。また、「国内マネー・マザーファンド」受益証券への投資も行います。なお、短期金融資産等に直接投資する場合があります。
運用方法	主として「フランクリン・テンプレトン・豪州インカム資産ファンド（適格機関投資家専用）」 [※] への投資を通じて、オーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券を中心に実質的な投資を行います。 ※「フランクリン・テンプレトン・豪州インカム資産ファンド（適格機関投資家専用）」は、「フランクリン・テンプレトン・豪州インカム資産マザーファンド」受益証券を主要投資対象とするファミリーファンド方式により運用を行います。「フランクリン・テンプレトン・豪州インカム資産ファンド（適格機関投資家専用）」への投資比率は、原則として高位を維持します。実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジは行いません。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。デリバティブ取引の直接利用は行いません。外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	決算日（原則として5月および11月の13日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

＜運用報告書に関するお問い合わせ先＞

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

愛称：インフラ・DE・豪(GO)年2回

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「豪州インフラ関連好配当資産ファンド（年2回決算型）」は、この度、信託期間を満了し、償還の運びとなりました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

豪州インフラ関連好配当資産ファンド（年2回決算型）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 込 配 金			期 騰 落 中 率	投 資 信 託 純 資 産 受 益 証 券 総 額
		税 分	込 配	金		
(設 定 日) 2015年6月30日	円 10,000			円 －	% －	% －
1 期(2015年11月13日)	9,579			0	△4.2	97.5
2 期(2016年 5 月13日)	9,954			0	3.9	97.3
3 期(2016年11月14日)	9,294			0	△6.6	97.8
4 期(2017年 5 月15日)	11,235			0	20.9	97.4
5 期(2017年11月13日)	11,949			0	6.4	97.1
6 期(2018年 5 月14日)	11,002			0	△7.9	97.4
7 期(2018年11月13日)	11,050			0	0.4	97.5
8 期(2019年 5 月13日)	11,561			0	4.6	97.4
9 期(2019年11月13日)	12,291			0	6.3	98.5
10期(2020年 5 月13日)	8,598			0	△30.0	96.5
11期(2020年11月13日)	10,664			0	24.0	97.9
12期(2021年 5 月13日)	12,107			0	13.5	97.9
13期(2021年11月15日)	13,220			0	9.2	97.1
14期(2022年 5 月13日)	13,564			0	2.6	97.1
15期(2022年11月14日)	14,156			0	4.4	97.0
16期(2023年 5 月15日)	13,979			0	△1.3	96.7
17期(2023年11月13日)	13,437			0	△3.9	97.8
18期(2024年 5 月13日)	15,640			0	16.4	97.0
19期(2024年11月13日)	15,917			0	1.8	96.8
20期(2025年 5 月13日)	15,656			0	△1.6	96.5
(償 還 日) 2025年11月13日	(償還価額) 16,947.33			0	8.2	－
						1,227

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

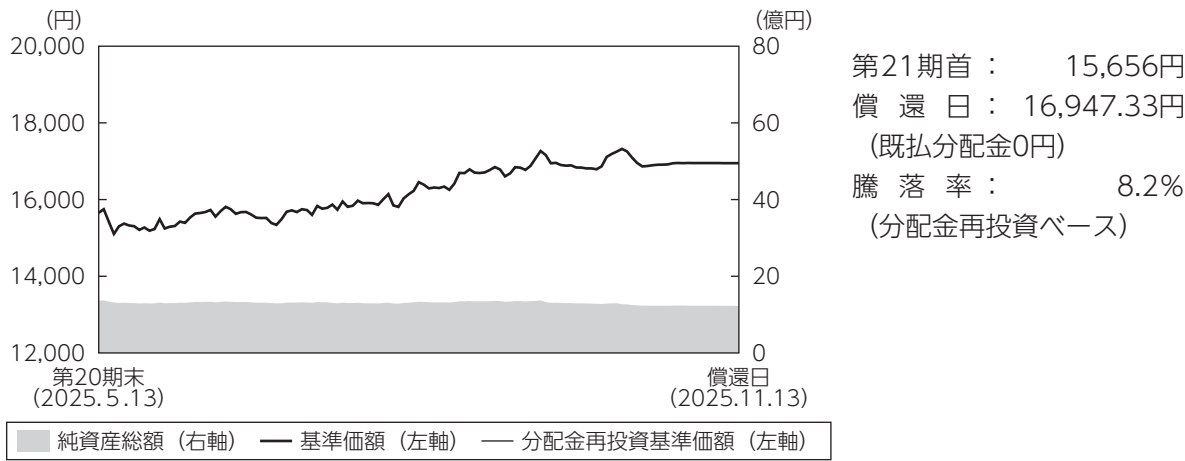
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準	価 額		投資信託受益証券 組 入 比 率
		騰	落 率	
(期 首) 2025 年 5 月 13 日	円 15,656		% －	% 96.5
5 月 末	15,245		△2.6	96.3
6 月 末	15,387		△1.7	96.1
7 月 末	16,004		2.2	96.5
8 月 末	16,708		6.7	96.6
9 月 末	16,811		7.4	96.7
10 月 末	16,952		8.3	－
(償還日) 2025 年 11 月 13 日	(償還価額) 16,947.33		8.2	－

(注1) 騰落率は期首比です。
(注2) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■設定以来の運用経過（2015年6月30日から2025年11月13日まで）

第21期の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。オーストラリアの株式市場などが上昇したことから、株式要因がプラスとなりました。また、為替市場において豪ドル高円安が進展したことから、為替要因もプラスとなりました。

設定来の基準価額は上昇しました。保有株式からの配当を手堅く確保したほか、オーストラリアの株式市場などが上昇したことから、株式要因がプラスとなりました。また、為替市場において豪ドル高円安が優勢となったことから、為替要因もプラスとなりました。当ファンドの基準価額は設定来で69.5%上昇しました（分配金再投資ベース、設定来の分配金0円）。

◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド（適格機関投資家専用）	14.8%
国内マネー・マザーファンド	0.2%

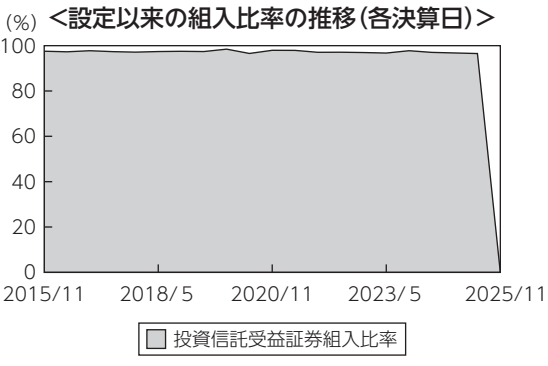
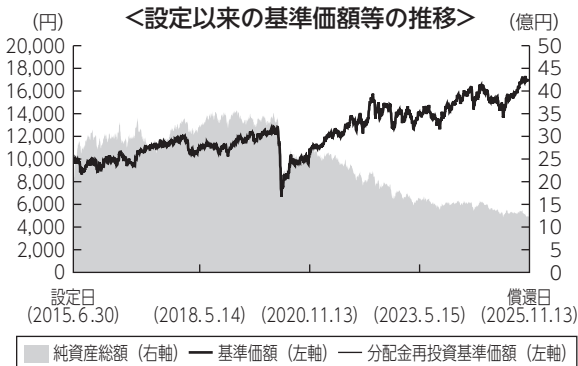
- (注1) フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド（適格機関投資家専用）の騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。
- (注2) 組入ファンドの騰落率は、当ファンドが保有していた期間（フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド（適格機関投資家専用）は2025年10月30日、国内マネー・マザーファンドは2025年10月27日まで）の騰落率です。

設定来の投資環境

オーストラリア株式市場全体は上昇しました。主要投資対象のリート市場や公益事業セクターも上昇しました。前半は、R B A（オーストラリア準備銀行）の利下げ局面でリート市場は上昇しましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で急落しました。後半は、当局による政策を受けてリート市場は反発した後、インフレ抑制のための大幅な利上げを受け反落したものの、金利動向が落ち着くと、リート市場は上昇しました。

豪ドル／円相場は、豪ドルは対円で上昇しました。前半は、中国経済の先行き不透明感を背景に豪ドル安が進みました。新型コロナウイルス感染拡大時には投資家のリスク回避姿勢が強まり、豪ドル安が一段と進みました。後半は、各国の協調的な金融・財政支援策を受け、豪ドルは反発しました。その後、R B A がインフレ抑制のため利上げを開始したため豪ドルは上昇したものの、投資家のリスク回避の動きなどから値動きの荒い展開となりました。

国内短期金融市場では、日銀の大規模な金融緩和政策の影響で、3 ヶ月物国庫短期証券利回りは2015年から低下（価格は上昇）傾向で推移しました。2016年1月にはマイナス金利政策が導入されたことにより、同利回りは一段と低下しマイナス圏で推移することになりましたが、2024年3月にマイナス金利政策が解除されたことを受けて、同利回りはプラス圏となりました。その後も2024年7月、2025年1月に政策金利が引き上げられたことから同利回りは徐々に上昇（価格は下落）しました。



(注) 組入比率は純資産総額に対する割合です。

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。



設定来のポートフォリオについて

●当ファンド

フランクリン・templトン・豪州インカム資産ファンド（適格機関投資家専用）の組入比率は高位を維持しました。また、D I AMマネーマーケットマザーファンドや国内マネー・マザーファンド受益証券への投資も行いました。

●フランクリン・templトン・豪州インカム資産ファンド（適格機関投資家専用）

「フランクリン・templトン・豪州インカム資産マザーファンド」への投資を通じて、主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りが高い銘柄を選別して投資し、ポートフォリオを構築しました。また、オーストラリア株式市場全体に比べて中長期的な値動きを小さく抑えることをめざして運用を行いました。

●国内マネー・マザーファンド

「D I AMマネーマーケットマザーファンド」では残存期間の短い国債や地方債などで運用を行いました。「国内マネー・マザーファンド」では残存期間の短い国債などで運用を行いました。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

■ 1 万口当たりの費用明細

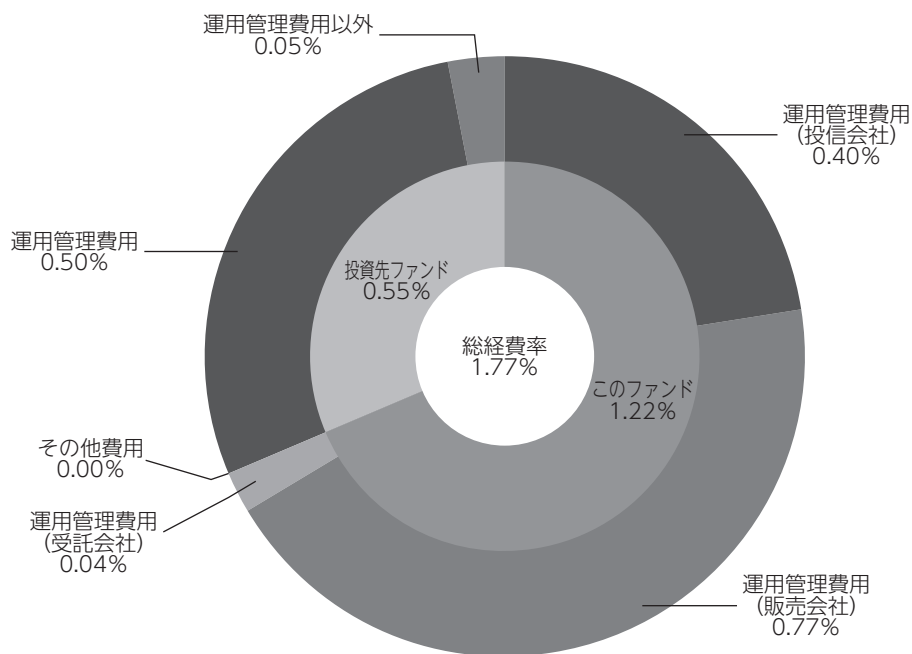
項目	第21期		項目の概要
	(2025年5月14日 ～2025年11月13日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	100円	0.613%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は16,249円です。
（投信会社）	（ 33）	(0.201)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	（ 63）	(0.390)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 4）	(0.022)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
合計	100	0.613	

- (注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
- (注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.77%です。



総経費率 (①+②+③)	1.77%
①このファンドの費用の比率	1.22%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.50%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2025年5月14日から2025年11月13日まで）
投資信託受益証券

		買付		売付	
		□数	金額	□数	金額
国内	フランクリン・templton・豪州インカム資産ファンド (適格機関投資家専用)	千□	千円	千□	千円
		—	—	1,361,071.764	1,398,076

(注) 金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2025年5月14日から2025年11月13日まで）

		設定		解約	
		□数	金額	□数	金額
国内マネー・マザーファンド		千□	千円	千□	千円
		—	—	19,753	19,972

■利害関係人との取引状況等（2025年5月14日から2025年11月13日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

償還時における有価証券の組入れはありません。前期末の組入れは以下の通りでした。

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首（前期末）	
	□数	金額
フランクリン・templton・豪州インカム資産ファンド (適格機関投資家専用)	千□	千円
	1,361,071.764	1,361,071.764
合計		1,361,071.764

(2) 親投資信託残高

	期首（前期末）	
	□数	金額
国内マネー・マザーファンド	千□	千円
	19,753	19,753

■投資信託財産の構成

2025年11月13日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 1,240,762	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,240,762	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第 2 位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年11月13日)現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	1,240,762,283円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,240,746,093
未 収 利 息	16,190
(B) 負 債	13,711,521
未 払 解 約 金	5,723,978
未 払 信 託 報 酬	7,987,543
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	1,227,050,762
元 本	724,037,842
償 還 差 損 益 金	503,012,920
(D) 受 益 権 総 口 数	724,037,842口
1 万口当たり償還価額(C／D)	16,947円33銭

(注) 期首における元本額は870,022,809円、当期中における追加設定元本額は3,583,721円、同解約元本額は149,568,688円です。

■損益の状況

当期 自2025年 5 月14日 至2025年11月13日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	26,737,077円
受 取 配 当 金	26,313,061
受 取 利 息	424,016
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	74,603,351
売 買 益	84,321,265
売 買 損	△9,717,914
(C) 信 託 報 酬 等	△7,987,543
(D) 当 期 損 益 金(A＋B＋C)	93,352,885
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	319,757,855
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	89,902,180
(配 当 等 相 当 額)	(144,272,034)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△54,369,854)
(G) 合 計(D＋E＋F)	503,012,920
償 還 差 損 益 金(G)	503,012,920

(注 1) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注 2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■投資信託財産運用総括表

信 託 期 間	投資信託契約締結日	2015 年 6 月 30 日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025 年 11 月 13 日		資 産 総 額	1,240,762,283円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差 引 増 減 又 は 追 加 信 託	負 債 総 額	13,711,521円
				純資産総額	1,227,050,762円
受益権口数	1,996,023,368口	724,037,842口	△1,271,985,526口	受益権口数	724,037,842口
元 本 額	1,996,023,368円	724,037,842円	△1,271,985,526円	1万口当たり償還金	16,947円33銭
毎計算期末の状況					
計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第 1 期	3,083,783,430円	2,953,988,581円	9,579円	0円	0.00%
第 2 期	2,997,755,488	2,983,843,536	9,954	0	0.00
第 3 期	3,160,895,555	2,937,579,087	9,294	0	0.00
第 4 期	2,517,335,038	2,828,162,023	11,235	0	0.00
第 5 期	2,743,134,912	3,277,637,533	11,949	0	0.00
第 6 期	2,945,271,117	3,240,533,025	11,002	0	0.00
第 7 期	3,123,181,321	3,451,255,578	11,050	0	0.00
第 8 期	2,861,245,501	3,307,913,099	11,561	0	0.00
第 9 期	2,708,933,603	3,329,428,364	12,291	0	0.00
第 10 期	2,635,846,501	2,266,230,335	8,598	0	0.00
第 11 期	2,541,913,847	2,710,703,147	10,664	0	0.00
第 12 期	2,089,669,856	2,529,951,088	12,107	0	0.00
第 13 期	1,655,874,390	2,189,108,449	13,220	0	0.00
第 14 期	1,391,344,891	1,887,242,701	13,564	0	0.00
第 15 期	1,272,279,621	1,801,101,105	14,156	0	0.00
第 16 期	1,163,708,357	1,626,770,235	13,979	0	0.00
第 17 期	1,083,323,378	1,455,620,477	13,437	0	0.00
第 18 期	980,986,232	1,534,305,159	15,640	0	0.00
第 19 期	938,243,544	1,493,415,176	15,917	0	0.00
第 20 期	870,022,809	1,362,070,685	15,656	0	0.00

償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税引前）	16,947円33銭
-----------------	------------

償還乗換えの優遇措置の適用について

当ファンドの償還金をもって他の証券投資信託をお求めになる場合には、購入時手数料のうち所定の額を返戻または割引く措置の適用を受けられる場合があります。優遇措置の適用は販売会社によって異なりますので、詳しくは取扱販売会社までお問い合わせ下さい。

フランクリン・テンプルトン・豪州インカム 資産ファンド（適格機関投資家専用）

運用報告書（全体版）

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2015年3月6日から2035年1月29日まで	
運用方針	主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド	オーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月28日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

第121期	決算日	2025年2月28日
第122期	決算日	2025年3月28日
第123期	決算日	2025年4月28日
第124期	決算日	2025年5月28日
第125期	決算日	2025年6月30日
第126期	決算日	2025年7月28日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド（適格機関投資家専用）」は、2025年7月28日に第126期の決算を行いましたので、第121期、第122期、第123期、第124期、第125期、第126期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問い合わせ先

TEL 03-5219-5947

（受付時間 営業日の9:00～17:00）

<https://www.franklintempleton.co.jp>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
97期(2023年2月28日)	9,400		45	△3.3	37.7	60.5	7,541
98期(2023年3月28日)	8,584		45	△8.2	38.2	59.3	6,842
99期(2023年4月28日)	9,039		45	5.8	38.2	60.0	7,225
100期(2023年5月29日)	9,267		45	3.0	38.9	60.2	7,266
101期(2023年6月28日)	9,488		45	2.9	39.9	57.9	7,362
102期(2023年7月28日)	9,708		45	2.8	39.8	58.7	7,393
103期(2023年8月28日)	9,027		45	△6.6	38.8	58.3	6,802
104期(2023年9月28日)	8,856		45	△1.4	39.5	57.5	6,610
105期(2023年10月30日)	8,358		45	△5.1	40.2	57.1	6,199
106期(2023年11月28日)	8,854		45	6.5	39.7	59.2	6,499
107期(2023年12月28日)	9,664		45	9.7	35.3	62.8	6,878
108期(2024年1月29日)	9,338		45	△2.9	35.4	62.2	6,525
109期(2024年2月28日)	9,589		45	3.2	35.1	62.5	6,619
110期(2024年3月28日)	10,017		45	4.9	35.2	61.3	6,780
111期(2024年4月30日)	9,940		45	△0.3	37.3	59.9	6,656
112期(2024年5月28日)	10,224		45	3.3	38.9	60.2	6,745
113期(2024年6月28日)	10,178		45	△0.0	38.8	58.5	6,597
114期(2024年7月29日)	9,773		45	△3.5	38.0	60.3	6,283
115期(2024年8月28日)	9,838		45	1.1	39.7	58.3	6,325
116期(2024年9月30日)	10,244		45	4.6	39.1	58.5	6,596
117期(2024年10月28日)	10,279		45	0.8	40.8	58.3	6,564
118期(2024年11月28日)	10,083		45	△1.5	41.5	57.6	6,335
119期(2024年12月30日)	9,675		45	△3.6	40.8	56.1	5,882
120期(2025年1月28日)	9,497		45	△1.4	40.4	57.2	5,823
121期(2025年2月28日)	9,191		45	△2.7	37.3	60.3	5,567
122期(2025年3月28日)	9,247		45	1.1	36.9	60.6	5,535
123期(2025年4月28日)	9,095		45	△1.2	36.9	60.3	5,412
124期(2025年5月28日)	9,346		45	3.3	33.9	64.4	5,461
125期(2025年6月30日)	9,412		45	1.2	34.3	64.1	5,433
126期(2025年7月28日)	9,705		45	3.6	34.5	63.4	5,492

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	株 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率		
第121期	(期 首) 2025年 1 月28日	円	% —	% 40.4	% 57.2
	1 月末	9,432	△0.7	38.3	58.9
	(期 末) 2025年 2 月28日	9,236	△2.7	37.3	60.3
第122期	(期 首) 2025年 2 月28日	9,191	—	37.3	60.3
	(期 末) 2025年 3 月28日	9,292	1.1	36.9	60.6
第123期	(期 首) 2025年 3 月28日	9,247	—	36.9	60.6
	3 月末	9,156	△1.0	37.1	59.8
	(期 末) 2025年 4 月28日	9,140	△1.2	36.9	60.3
第124期	(期 首) 2025年 4 月28日	9,095	—	36.9	60.3
	4 月末	9,083	△0.1	36.7	60.0
	(期 末) 2025年 5 月28日	9,391	3.3	33.9	64.4
第125期	(期 首) 2025年 5 月28日	9,346	—	33.9	64.4
	5 月末	9,356	0.1	33.8	64.2
	(期 末) 2025年 6 月30日	9,457	1.2	34.3	64.1
第126期	(期 首) 2025年 6 月30日	9,412	—	34.3	64.1
	(期 末) 2025年 7 月28日	9,750	3.6	34.5	63.4

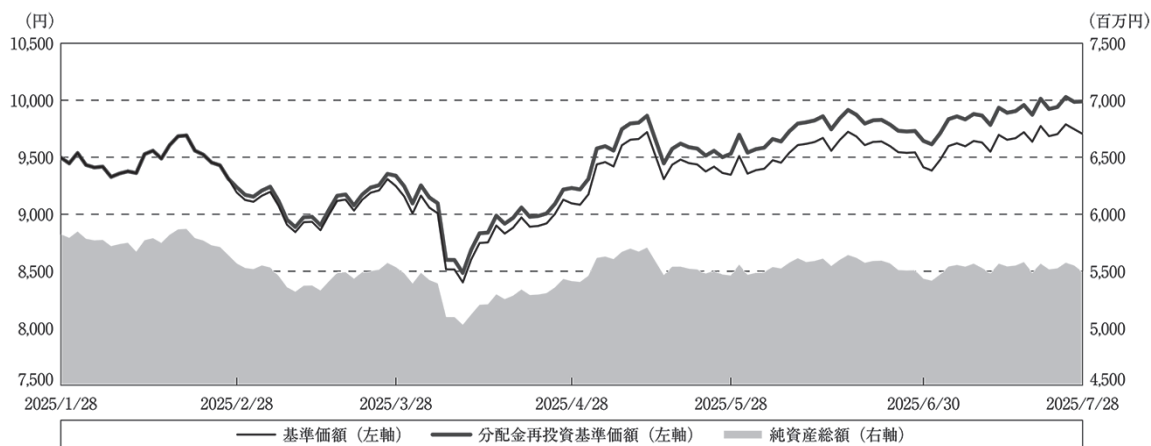
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2025年1月29日～2025年7月28日)



第121期首：9,497円

第126期末：9,705円（既払分配金(税込み)：270円）

騰落率：5.2%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2025年1月28日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス（分配金再投資ベース）となりました。

保有株式からの配当を手堅く確保したほか、株式市場が上昇したため、株価要因がプラスとなりました。

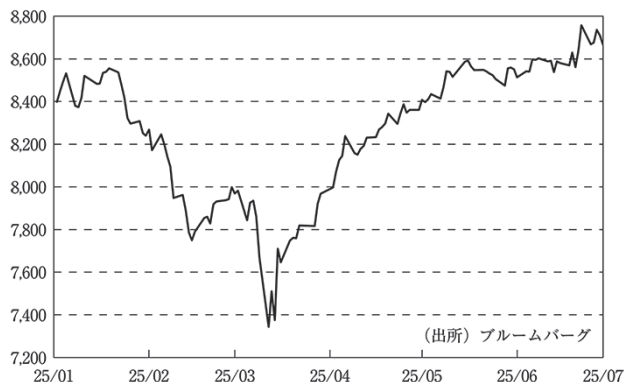
当作成期のオーストラリア株式市場は上昇しました。当ファンドが主要投資対象としているリートや公益事業セクターも上昇しました。

期の前半は、豪消費者物価指数（CPI）の伸びが市場予想を下回ったことなどから、オーストラリア準備銀行（RBA）の利下げ期待が強まったため、株式市場は一時上昇しましたが、その後はナショナル・オーストラリア銀行が軟調な四半期決算を発表したことから、銀行株を中心に株式市場は下落しました。

期の半ばは、トランプ米政権による関税強化に対して中国が対抗措置を発表したことなどを受け、世界的な景気後退への懸念が高まったことから、株式市場は下落しました。しかし、その後は米政権が対中強硬姿勢を緩和させる可能性があるとの報道を受けて、市場のリスク回避姿勢が和らいだことから、株式市場は上昇に転じました。

期の後半は、オーストラリアの実質国内総生産（GDP）の伸びが市場予想を下回ったことなどをを受けて、RBAの利下げ期待が高まったことから、株式市場は上昇しました。

オーストラリア株式指数（S&P/ASX200）の推移



当作成期の豪ドル・円相場は、前作成期末対比ほぼ横ばいとなりました。

期の前半は、日本の毎月勤労統計調査で名目賃金の伸び率が市場予想を上回ったことなどから、日銀による利上げ継続期待が高まる一方、RBAは約4年ぶりに利下げに転じたことなどを背景に、豪ドル安・円高が優勢となりました。

期の半ばは、トランプ米大統領による相互関税などの発表を受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まったため、安全資産とされる日本円が対豪ドルで一時上昇しました。しかし、その後はトランプ米政権が対中強硬姿勢を緩和させる可能性があるとの報道を受けて、市場のリスク回避姿勢が和らいだことから、豪ドル高・円安に転じました。

期の後半は、RBAが2025年7月の理事会において、市場参加者の多くが利下げを予想するなかで政策金利を据え置いたことから、豪ドル高・円安が進みました。

豪ドル／円レートの推移



当ファンドのポートフォリオ

(2025年1月29日～2025年7月28日)

当ファンドは、主に「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場しているインフラ関連株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期においては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資を行いました。また、オーストラリア株式市場全体に比べてファンドの中長期的な値動きを小さく抑えることを目指してポートフォリオを構築しました。

分配金

(2025年1月29日～2025年7月28日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

〇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期	第126期
	2025年1月29日～ 2025年2月28日	2025年3月1日～ 2025年3月28日	2025年3月29日～ 2025年4月28日	2025年4月29日～ 2025年5月28日	2025年5月29日～ 2025年6月30日	2025年7月1日～ 2025年7月28日
当期分配金 (対基準価額比率)	45 0.487%	45 0.484%	45 0.492%	45 0.479%	45 0.476%	45 0.462%
当期の収益	33	45	11	25	45	4
当期の収益以外	11	—	33	19	—	40
翌期繰越分配対象額	1,615	1,663	1,630	1,610	1,636	1,595

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

〇今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場しているインフラ関連株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。また、個別銘柄や業種の選定を通じて、ファンドの中長期的な値動きをオーストラリア株式市場全体に比べて小さく抑えることを目指します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 1 月29日～2025年 7 月28日)

項 目	第121期～第126期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 28	% 0. 300	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(25)	(0. 273)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(1)	(0. 005)	交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0. 023	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0. 010)	
(投 資 証 券)	(1)	(0. 012)	
(c) そ の 他 費 用	3	0. 031	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0. 018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 等 費 用)	(1)	(0. 006)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
(業 務 委 託 等 費 用)	(1)	(0. 006)	計理及びこれに付随する業務の委託等の費用
合 計	33	0. 354	
作成期間の平均基準価額は、9, 271円です。			

- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年 1 月29日～2025年 7 月28日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第121期～第126期			
	設 定		解 約	
	口数	金額	口数	金額
フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 352, 331	千円 623, 105

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2025年 1 月29日～2025年 7 月28日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第121期～第126期
	フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	1, 710, 776千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	5, 840, 702千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0. 29

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年 1 月29日～2025年 7 月28日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2025年 1 月29日～2025年 7 月28日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年 1 月29日～2025年 7 月28日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年 7月28日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第120期末	第126期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
フランクリン・テンブルトン・豪州インカム資産マザーファンド	3,316,215	2,963,883	5,520,232

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年 7月28日現在)

項 目	第126期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
フランクリン・テンブルトン・豪州インカム資産マザーファンド	5,520,232	99.4
コール・ローン等、その他	34,501	0.6
投資信託財産総額	5,554,733	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・テンブルトン・豪州インカム資産マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（16,400,376千円）の投資信託財産総額（16,610,770千円）に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月28日における邦貨換算レートは、1オーストラリアドル=97.17円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第121期末	第122期末	第123期末	第124期末	第125期末	第126期末
	2025年 2月28日現在	2025年 3月28日現在	2025年 4月28日現在	2025年 5月28日現在	2025年 6月30日現在	2025年 7月28日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	5,597,825,476	5,564,606,953	5,442,179,616	5,490,778,558	5,462,460,966	5,554,733,674
フランクリン・テンブルトン・豪州インカム資産マザーファンド(国債類)	5,597,825,476	5,564,606,953	5,442,179,616	5,490,778,558	5,462,460,966	5,520,232,834
未収入金	—	—	—	—	—	34,500,840
(B) 負債	30,343,997	29,575,368	29,628,377	29,176,932	29,157,038	62,649,607
未払収益分配金	27,259,960	26,936,860	26,779,360	26,296,960	25,976,110	25,466,260
未払解約金	—	—	—	—	—	34,500,840
未払信託報酬	2,962,116	2,533,922	2,737,002	2,761,310	3,035,059	2,569,429
その他未払費用	121,921	104,586	112,015	118,662	145,869	113,078
(C) 純資産総額(A－B)	5,567,481,479	5,535,031,585	5,412,551,239	5,461,601,626	5,433,303,928	5,492,084,067
元本	6,057,769,026	5,985,969,026	5,950,969,026	5,843,769,026	5,772,469,026	5,659,169,026
次期繰越損益金	△ 490,287,547	△ 450,937,441	△ 538,417,787	△ 382,167,400	△ 339,165,098	△ 167,084,959
(D) 受益権総口数	6,057,769,026口	5,985,969,026口	5,950,969,026口	5,843,769,026口	5,772,469,026口	5,659,169,026口
1万口当たり基準価額(C／D)	9,191円	9,247円	9,095円	9,346円	9,412円	9,705円

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 6,131,769,026円

当作成期中追加設定元本額 0円

当作成期中一部解約元本額 472,600,000円

作成期末における1口当たりの純資産額は0.9705円です。

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は167,084,959円であります。

○損益の状況

項 目	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期	第126期
	2025年1月29日～ 2025年2月28日	2025年3月1日～ 2025年3月28日	2025年3月29日～ 2025年4月28日	2025年4月29日～ 2025年5月28日	2025年5月29日～ 2025年6月30日	2025年7月1日～ 2025年7月28日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△155,448,746	63,114,339	△60,488,519	175,728,353	67,496,533	193,571,896
売買益	887,835	63,391,180	2,948,804	179,978,250	69,326,680	196,894,114
売買損	△156,336,581	△276,841	△63,437,323	△4,249,897	△1,830,147	△3,322,218
(B) 信託報酬等	△3,084,037	△2,638,508	△2,849,017	△2,879,972	△3,180,928	△2,682,507
(C) 当期繰越損益(A+B)	△158,532,783	60,475,831	△63,337,536	172,848,381	64,315,605	190,889,389
(D) 前期繰越損益金	72,754,016	△111,698,935	△77,702,977	△164,796,795	△18,022,763	19,917,962
(E) 追加信託差損益金	△377,248,820	△372,777,477	△370,597,914	△363,922,026	△359,481,830	△352,426,050
(配当等相当額)	(405,231,791)	(400,428,779)	(398,087,544)	(390,916,462)	(386,146,908)	(378,567,754)
(売買損益相当額)	(△782,480,611)	(△773,206,256)	(△768,685,458)	(△754,838,488)	(△745,628,738)	(△730,993,804)
(F) 計(C+D+E)	△463,027,587	△424,000,581	△511,638,427	△355,870,440	△313,188,988	△141,618,699
(G) 収益分配金	△27,259,960	△26,936,860	△26,779,360	△26,296,960	△25,976,110	△25,466,260
次期繰越損益金(F+G)	△490,287,547	△450,937,441	△538,417,787	△382,167,400	△339,165,098	△167,084,959
追加信託差損益金	△377,248,820	△372,777,477	△370,597,914	△363,922,026	△359,481,830	△352,426,050
(配当等相当額)	(405,231,791)	(400,428,779)	(398,087,544)	(390,916,462)	(386,146,908)	(378,567,754)
(売買損益相当額)	(△782,480,611)	(△773,206,256)	(△768,685,458)	(△754,838,488)	(△745,628,738)	(△730,993,804)
分配準備積立金	573,261,011	595,525,946	571,944,218	550,106,011	558,255,980	524,574,302
繰越損益金	△686,299,738	△673,685,910	△739,764,091	△568,351,385	△537,939,248	△339,233,211

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期	第126期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	20,177,275	55,996,374	6,679,565	14,761,659	40,837,897	2,741,832
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	405,231,791	400,428,779	398,087,544	390,916,462	386,146,908	378,567,754
(D) 分配準備積立金	580,343,696	566,466,432	592,044,013	561,641,312	543,394,193	547,298,730
分配対象収益額(A+B+C+D)	1,005,752,762	1,022,891,585	996,811,122	967,319,433	970,378,998	928,608,316
(1万口当たり収益分配対象額)	(1,660)	(1,708)	(1,675)	(1,655)	(1,681)	(1,640)
収益分配金	27,259,960	26,936,860	26,779,360	26,296,960	25,976,110	25,466,260
(1万口当たり収益分配金)	(45)	(45)	(45)	(45)	(45)	(45)

○分配金のお知らせ

	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期	第126期
1 万口当たり分配金（税込み）	45円	45円	45円	45円	45円	45円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」（以下、「投信法」）の一部改正に伴い、投信法第14条第1項に規定する事項を記載した書面（運用報告書（全体版））に記載すべき事項を電磁的方法により提供できるよう、投資信託約款に所要の変更を行いました。

デジタル化推進のもと、今回の投信法及び関連規則等の改正により、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されております。

（変更日：2025年4月1日）

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2025年7月28日現在）

<フランクリン・templトン・豪州インカム資産マザーファンド>

下記は、フランクリン・templトン・豪州インカム資産マザーファンド全体(8,898,160千口)の内容です。

外国株式

銘 柄		第120期末		第126期末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)		百株	百株	千オーストラリアドル	千円		
TRANSURBAN GROUP		4,312	6,808	9,293	903,050	高速道路・鉄道路線	
APA GROUP		16,026	11,351	9,478	921,064	ガス	
CHORUS LTD		12,404	9,517	7,357	714,914	代替通信事業会社	
AURIZON HOLDINGS LTD		27,981	26,116	8,566	832,373	鉄道運輸	
MERCURY NZ LTD		2,740	2,740	1,545	150,165	電力	
HMC CAPITAL LTD		5,607	—	—	—	資産運用会社・資産管理銀行	
AUCKLAND INTL AIRPORT LTD		1,082	—	—	—	空港サービス	
GENESIS ENERGY LTD		21,563	20,816	4,517	438,932	電力	
AGL ENERGY LTD		4,786	6,271	6,133	595,992	総合公益事業	
MERIDIAN ENERGY LTD		7,759	4,509	2,376	230,928	再生エネルギー系発電事業者	
CONTACT ENERGY LTD		5,583	5,583	4,650	451,908	電力	
ATLAS ARTERIA		9,334	9,010	4,658	452,671	高速道路・鉄道路線	
合	計	株 数	金 額	119,182	102,725	58,577	5,692,001
		銘 柄	数 < 比 率 >	12	10	—	< 34.3% >

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘 柄	第120期末		第126期末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)	百口	百口	千オーストラリアドル	千円		%
MIRVAC GROUP	4,265	17,686	3,908	379,819		2.3
CHARTER HALL RETAIL REIT	15,103	10,899	4,119	400,339		2.4
GPT GROUP	5,874	5,874	2,919	283,722		1.7
CENTURIA CAPITAL GROUP	14,738	17,681	3,111	302,390		1.8
STOCKLAND	15,086	17,756	9,588	931,689		5.6
DEXUS/AU	8,788	12,680	8,724	847,747		5.1
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	18,139	18,139	4,317	419,491		2.5
INGENIA COMMUNITIES GROUP	10,727	10,012	5,256	510,787		3.1
ARENA REIT	5,777	5,777	2,074	201,530		1.2
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	14,779	14,779	4,581	445,208		2.7
AUSTRALIAN UNITY OFFICE FUND	8,568	8,568	394	38,298		0.2
CHARTER HALL LONG WALE REIT	8,255	8,255	3,343	324,904		2.0
NATIONAL STORAGE REIT	19,295	19,295	4,553	442,497		2.7
GDI PROPERTY GROUP	29,589	29,589	1,982	192,642		1.2
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	10,710	—	—	—		—
CENTURIA OFFICE REIT	26,542	26,542	3,264	317,237		1.9
WAYPOINT REIT LTD	8,388	8,388	2,063	200,525		1.2
SCENTRE GROUP	33,442	31,212	11,548	1,122,193		6.8
HOMEKO DAILY NEEDS REIT	54,287	50,667	6,333	615,422		3.7
HEALTHCO REIT	25,072	25,072	1,930	187,591		1.1
DEXUS INDUSTRIA REIT	16,211	16,211	4,425	430,042		2.6
REGION GROUP	26,715	23,050	5,209	506,208		3.1
DEXUS CONVENIENCE RETAIL REIT	1,631	—	—	—		—
ABACUS GROUP	22,852	22,852	2,639	256,480		1.5
ABACUS STORAGE KING	22,852	19,123	2,954	287,097		1.7
VICINITY CENTRES	22,287	34,381	8,389	815,172		4.9
合 計	口 数 ・ 金 額	449,986	454,503	107,636	10,459,042	
	銘 柄 数 < 比 率 >	26	24	—	< 63.1% >	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

フランクリン・テンプルトン・豪州インカム 資産ファンド（適格機関投資家専用）

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2015年3月6日から2025年10月30日（当初、2035年1月29日）	
運用方針	主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド	オーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月28日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

償還報告書（全体版）

繰上償還

第127期 決算日 2025年8月28日

第128期 決算日 2025年9月29日

第129期 決算日 2025年10月28日

第130期 償還日 2025年10月30日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産ファンド（適格機関投資家専用）」は、2025年10月30日に約款の規定に基づき、繰上償還の運びとなりました。

ここに謹んで運用の経過と償還内容をご報告申し上げますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして、厚くお礼申し上げます。

フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問い合わせ先

TEL 03-5219-5947

（受付時間 営業日の9:00～17:00）

<https://www.franklintempleton.co.jp>

○最近28期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
	円 銭		円	%	%	%	百万円
103期(2023年8月28日)	9,027		45	△6.6	38.8	58.3	6,802
104期(2023年9月28日)	8,856		45	△1.4	39.5	57.5	6,610
105期(2023年10月30日)	8,358		45	△5.1	40.2	57.1	6,199
106期(2023年11月28日)	8,854		45	6.5	39.7	59.2	6,499
107期(2023年12月28日)	9,664		45	9.7	35.3	62.8	6,878
108期(2024年1月29日)	9,338		45	△2.9	35.4	62.2	6,525
109期(2024年2月28日)	9,589		45	3.2	35.1	62.5	6,619
110期(2024年3月28日)	10,017		45	4.9	35.2	61.3	6,780
111期(2024年4月30日)	9,940		45	△0.3	37.3	59.9	6,656
112期(2024年5月28日)	10,224		45	3.3	38.9	60.2	6,745
113期(2024年6月28日)	10,178		45	△0.0	38.8	58.5	6,597
114期(2024年7月29日)	9,773		45	△3.5	38.0	60.3	6,283
115期(2024年8月28日)	9,838		45	1.1	39.7	58.3	6,325
116期(2024年9月30日)	10,244		45	4.6	39.1	58.5	6,596
117期(2024年10月28日)	10,279		45	0.8	40.8	58.3	6,564
118期(2024年11月28日)	10,083		45	△1.5	41.5	57.6	6,335
119期(2024年12月30日)	9,675		45	△3.6	40.8	56.1	5,882
120期(2025年1月28日)	9,497		45	△1.4	40.4	57.2	5,823
121期(2025年2月28日)	9,191		45	△2.7	37.3	60.3	5,567
122期(2025年3月28日)	9,247		45	1.1	36.9	60.6	5,535
123期(2025年4月28日)	9,095		45	△1.2	36.9	60.3	5,412
124期(2025年5月28日)	9,346		45	3.3	33.9	64.4	5,461
125期(2025年6月30日)	9,412		45	1.2	34.3	64.1	5,433
126期(2025年7月28日)	9,705		45	3.6	34.5	63.4	5,492
127期(2025年8月28日)	10,164		45	5.2	33.0	65.1	5,685
128期(2025年9月29日)	10,220		45	1.0	35.9	60.5	5,487
129期(2025年10月28日)	10,806		0	5.7	35.7	58.9	552
(償還時)	(償還価額)						
130期(2025年10月30日)	10,833.45		—	0.3	—	—	553

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

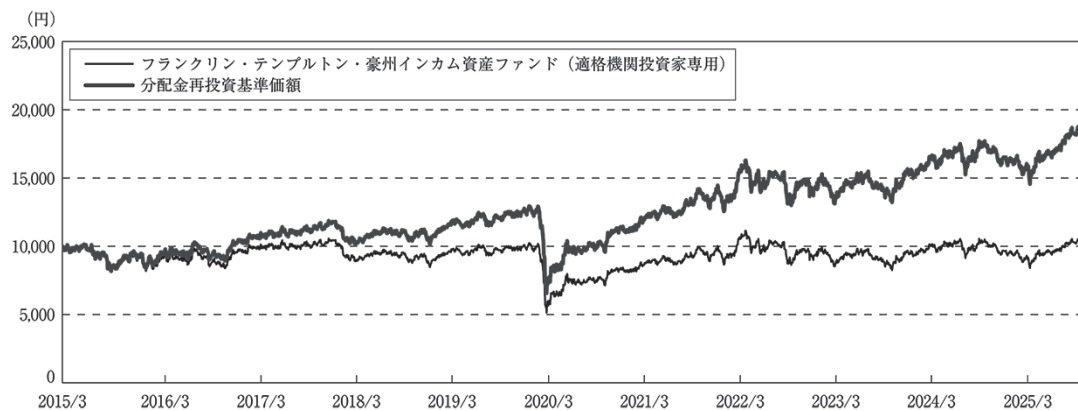
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	株 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率		
第127期	(期 首) 2025年 7 月28日	円 銭 9,705	% —	% 34.5	% 63.4
	7 月末	9,766	0.6	34.1	63.5
	(期 末) 2025年 8 月28日	10,209	5.2	33.0	65.1
第128期	(期 首) 2025年 8 月28日	10,164	—	33.0	65.1
	8 月末	10,175	0.1	32.9	65.1
	(期 末) 2025年 9 月29日	10,265	1.0	35.9	60.5
第129期	(期 首) 2025年 9 月29日	10,220	—	35.9	60.5
	9 月末	10,206	△0.1	35.8	60.1
	(期 末) 2025年10月28日	10,806	5.7	35.7	58.9
第130期	(期 首) 2025年10月28日	10,806	—	35.7	58.9
	(償還時) 2025年10月30日	(償還価額) 10,833.45	0.3	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

設定来の基準価額等の推移

(2015年3月6日～2025年10月30日)



○基準価額の主な変動要因

設定来のパフォーマンス（騰落率）はプラス（分配金再投資ベース）となりました。

保有株式からの配当を手堅く確保したほか、株式市場が上昇したため、株価要因がプラスとなりました。

設定来のオーストラリア株式市場は上昇しました。当ファンドが主要投資対象としているリートや公益事業セクターも上昇しました。

信託期間の前半は、主要貿易相手国である中国の景気減速懸念や米国の早期利上げ観測などを背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まる中、株式市場は一時下落しました。しかし、その後はオーストラリア準備銀行（RBA）が市場予想に反して利下げを実施したことや、資源価格が上昇したことなどから、株式市場は上昇しました。

信託期間の半ばは、新型コロナウイルスが世界的に感染拡大し、世界経済の下振れ懸念が強まったことなどから株価は急落しましたが、その後オーストラリア当局による金融緩和・財政政策の発表などを受けて、投資家の過度なリスク回避姿勢が和らぐと、株式市場は反発しました。

信託期間の後半は、RBAによる利上げ開始を受け、株式市場は上値の重い展開となりましたが、その後はRBAが利下げに転じたことや、トランプ氏再選観測の高まりによる財政拡張や規制緩和期待を背景に米国株式市場が上昇したことなどから、オーストラリアの株式市場も上昇しました。

オーストラリア株式指数（S&P/ASX200）の推移



設定来の豪ドル・円相場は、豪ドル高・円安となりました。

信託期間の前半は、中国経済の不透明感が一段と強まり、世界経済の減速懸念が意識されたことから、世界的に株価が急落する中、豪ドル安・円高が進みました。一方、主要先進国の株式相場が上昇し投資家心理が改善する局面では、市場全般で円安傾向が続いたことなどから、豪ドルは対円で上昇しました。

信託期間の半ばは、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い、世界経済の下振れ懸念が強まったことから豪ドル売り・円買いが急速に進みましたが、その後、各国の協調的な金融・財政支援策の決定などを受け、過度なリスク回避の動きが和らぐと、豪ドルは対円で反発しました。

信託期間の後半は、RBAが利上げを開始したため、豪ドルは対円で上昇しました。しかし、その

豪ドル／円レートの推移



後は日銀が利上げを継続する一方、RBAが2025年2月の理事会で約4年ぶりに利下げに転じたことなどを背景に、豪ドル安・円高が優勢となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2015年3月6日～2025年10月30日)

当ファンドは、主に「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場しているインフラ関連株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組み入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期においては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資を行いました。また、オーストラリア株式市場全体に比べてファンドの中長期的な値動きを小さく抑えることを目指してポートフォリオを構築しました。

分配金

(2015年3月6日～2025年10月30日)

信託期間中における分配金は、基準価額動向や保有株式の配当収益等を勘案し、1万口当たりの累計は5,325円(税込み)となりました。また、第127期から第129期における分配金につきましては、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行いました。

〇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第127期	第128期	第129期
	2025年7月29日～ 2025年8月28日	2025年8月29日～ 2025年9月29日	2025年9月30日～ 2025年10月28日
当期分配金	45	45	—
(対基準価額比率)	0.441%	0.438%	—%
当期の収益	37	45	—
当期の収益以外	7	—	—
翌期繰越分配対象額	1,588	1,631	2,098

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

受益者のみなさまにおかれましては、これまで当ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 7 月29日～2025年10月30日)

項 目	第127期～第130期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 16	% 0.156	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(14)	(0.142)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(0)	(0.003)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.011)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.011	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(0)	(0.005)	
(投 資 証 券)	(1)	(0.006)	
(c) そ の 他 費 用	1	0.011	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 等 費 用)	(0)	(0.002)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
(業 務 委 託 等 費 用)	(0)	(0.003)	計理及びこれに付随する業務の委託等の費用
合 計	18	0.178	
作成期間の平均基準価額は、10,049円です。			

- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年 7 月29日～2025年10月30日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第127期～第130期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フランクリン・テンブルトン・豪州インカム資産マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 2, 963, 883	千円 5, 915, 931

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2025年 7 月29日～2025年10月30日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第127期～第130期
	フランクリン・テンブルトン・豪州インカム資産マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	2, 656, 620千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	5, 836, 389千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0. 46

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年 7 月29日～2025年10月30日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2025年 7 月29日～2025年10月30日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年 7 月29日～2025年10月30日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年10月30日現在)

2025年10月30日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	第126期末	
		口	数
フランクリン・テンブルトン・豪州インカム資産マザーファンド		千口	2,963,883

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年10月30日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	553,688	100.0
投資信託財産総額	553,688	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還(基準)価額の状況

項 目	第127期末	第128期末	第129期末	償 還 時
	2025年8月28日現在	2025年9月29日現在	2025年10月28日現在	2025年10月30日現在
	円	円	円	円
(A) 資産	5,714,094,993	5,514,384,322	554,087,041	553,688,170
コール・ローン等	—	—	—	553,682,861
フランクリン・テンブルトン・豪州インカム資産マザーファンド(評価額)	5,714,094,993	5,514,384,322	554,087,041	—
未収利息	—	—	—	5,309
(B) 負債	28,157,737	27,267,536	1,801,501	23,955
未払収益分配金	25,173,760	24,161,260	—	—
未払信託報酬	2,874,803	3,000,890	1,718,573	18,331
その他未払費用	109,174	105,386	82,928	5,624
(C) 純資産総額(A－B)	5,685,937,256	5,487,116,786	552,285,540	553,664,215
元本	5,594,169,026	5,369,169,026	511,069,026	511,069,026
次期繰越損益金	91,768,230	117,947,760	41,216,514	—
償還差益金	—	—	—	42,595,189
(D) 受益権総口数	5,594,169,026口	5,369,169,026口	511,069,026口	511,069,026口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,164円	10,220円	10,806円	—
1万口当たり償還価額(C／D)	—	—	—	10,833円45銭

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 5,659,169,026円
 当作成期中追加設定元本額 0円
 当作成期中一部解約元本額 5,148,100,000円
 作成期末における1口当たりの純資産額は1.083345円です。

○損益の状況

項 目	第127期	第128期	第129期	第130期
	2025年7月29日～ 2025年8月28日	2025年8月29日～ 2025年9月29日	2025年9月30日～ 2025年10月28日	2025年10月29日～ 2025年10月30日
	円	円	円	円
(A) 配当等収益	—	—	—	5,309
受取利息	—	—	—	5,309
(B) 有価証券売買損益	285,091,736	57,137,984	31,786,589	1,397,321
売買益	286,513,026	60,985,836	44,277,203	1,397,322
売買損	△ 1,421,290	△ 3,847,852	△12,490,614	△ 1
(C) 信託報酬等	△ 2,983,977	△ 3,106,276	△ 1,801,501	△ 23,955
(D) 当期損益金(A+B+C)	282,107,759	54,031,708	29,985,088	1,378,675
(E) 前期繰越損益金	183,212,204	422,443,510	43,071,024	73,056,112
(F) 追加信託差損益金	△348,377,973	△334,366,198	△31,839,598	△31,839,598
(配当等相当額)	(374,219,405)	(359,168,290)	(34,201,345)	(34,201,345)
(売買損益相当額)	(△722,597,378)	(△693,534,488)	(△66,040,943)	(△66,040,943)
(G) 計(D+E+F)	116,941,990	142,109,020	41,216,514	—
(H) 収益分配金	△ 25,173,760	△ 24,161,260	0	—
次期繰越損益金(G+H)	91,768,230	117,947,760	41,216,514	—
償還差益金(D+E+F+H)	—	—	—	42,595,189
追加信託差損益金	△348,377,973	△334,366,198	△31,839,598	—
(配当等相当額)	(374,219,405)	(359,168,290)	(34,201,345)	(—)
(売買損益相当額)	(△722,597,378)	(△693,534,488)	(△66,040,943)	(—)
分配準備積立金	514,347,490	517,042,617	73,056,112	—
繰越損益金	△ 74,201,287	△ 64,728,659	—	—

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第127期	第128期	第129期
	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	20,972,374	47,543,459	1,932,990
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	21,888,394
(C) 収益調整金	374,219,405	359,168,290	34,201,345
(D) 分配準備積立金	518,548,876	493,660,418	49,234,728
分配対象収益額(A+B+C+D)	913,740,655	900,372,167	107,257,457
(1万円当たり収益分配対象額)	(1,633)	(1,676)	(2,098)
収 益 分 配 金	25,173,760	24,161,260	0
(1万円当たり収益分配金)	(45)	(45)	(0)

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2015年3月6日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025年10月30日		資産総額	553,688,170円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	23,955円
				純資産総額	553,664,215円
受益権口数	1,000,000口	511,069,026口	510,069,026口	受益権口数	511,069,026口
元本額	1,000,000円	511,069,026円	510,069,026円	1万口当たり償還金	10,833円45銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第8期	10,428,562,430円	8,846,371,940円	8,483円	35円	0.35%
第9期	10,628,513,268	9,560,942,916	8,996	35	0.35
第10期	10,645,094,332	9,804,863,416	9,211	35	0.35
第11期	10,485,094,332	9,606,272,238	9,162	35	0.35
第12期	10,466,298,406	9,066,301,128	8,662	35	0.35
第13期	10,358,125,869	8,960,131,590	8,650	35	0.35
第14期	10,157,979,010	9,341,771,629	9,196	35	0.35
第15期	10,041,315,969	9,226,617,106	9,189	35	0.35
第16期	10,353,799,542	9,434,555,695	9,112	35	0.35
第17期	10,542,835,379	9,195,201,070	8,722	35	0.35
第18期	9,920,054,370	9,577,821,768	9,655	35	0.35
第19期	9,946,243,333	9,157,300,784	9,207	35	0.35
第20期	10,733,725,326	9,533,285,635	8,882	35	0.35
第21期	11,228,927,151	9,660,940,925	8,604	35	0.35
第22期	11,678,837,678	10,528,760,526	9,015	35	0.35
第23期	11,114,779,855	10,638,039,779	9,571	35	0.35
第24期	10,872,648,541	10,544,536,573	9,698	35	0.35
第25期	10,437,648,541	10,283,489,762	9,852	35	0.35
第26期	10,676,105,080	10,505,812,789	9,840	35	0.35
第27期	10,836,424,776	10,786,566,114	9,954	45	0.45
第28期	11,088,548,062	11,025,261,832	9,943	45	0.45
第29期	12,269,914,606	12,428,593,300	10,129	45	0.45
第30期	13,052,245,541	13,210,947,435	10,122	45	0.45
第31期	13,417,798,118	13,224,183,635	9,856	45	0.45
第32期	13,988,805,048	14,079,154,378	10,065	45	0.45
第33期	14,330,570,640	14,472,839,397	10,099	45	0.45
第34期	14,325,049,762	14,380,867,156	10,039	45	0.45
第35期	14,753,111,415	15,401,024,586	10,439	45	0.45
第36期	15,056,471,918	15,102,109,522	10,030	45	0.45
第37期	15,352,198,360	14,165,997,825	9,227	45	0.45
第38期	15,770,834,202	14,042,007,552	8,904	45	0.45
第39期	15,990,874,369	14,789,093,654	9,248	45	0.45

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第40期	15,990,874,369円	15,077,250,014円	9,429円	45円	0.45%
第41期	16,371,293,256	15,362,375,425	9,384	45	0.45
第42期	16,684,997,759	15,849,622,723	9,499	45	0.45
第43期	17,167,992,456	16,185,085,958	9,427	45	0.45
第44期	17,408,284,139	16,367,644,502	9,402	45	0.45
第45期	17,729,136,288	15,555,988,086	8,774	45	0.45
第46期	17,718,355,235	16,394,134,839	9,253	45	0.45
第47期	17,566,355,235	15,640,572,392	8,904	45	0.45
第48期	17,566,355,235	16,071,996,944	9,149	45	0.45
第49期	17,611,035,057	16,495,865,131	9,367	45	0.45
第50期	17,266,925,192	16,784,261,267	9,720	45	0.45
第51期	16,853,819,575	15,832,720,717	9,394	45	0.45
第52期	16,780,819,575	16,065,191,844	9,574	45	0.45
第53期	16,597,819,575	16,157,196,534	9,735	45	0.45
第54期	16,010,819,575	15,848,978,299	9,899	45	0.45
第55期	16,154,621,748	15,163,674,819	9,387	45	0.45
第56期	16,320,081,072	15,844,521,049	9,709	45	0.45
第57期	16,320,081,072	16,204,406,758	9,929	45	0.45
第58期	16,068,081,072	15,911,448,196	9,903	45	0.45
第59期	16,097,370,574	16,259,406,091	10,101	45	0.45
第60期	16,151,112,563	15,857,900,695	9,818	45	0.45
第61期	15,870,112,563	14,836,750,496	9,349	45	0.45
第62期	15,898,897,078	8,983,474,590	5,650	45	0.45
第63期	16,071,764,677	10,455,467,596	6,505	45	0.45
第64期	16,071,764,677	11,544,829,978	7,183	45	0.45
第65期	16,253,025,135	12,006,522,569	7,387	45	0.45
第66期	16,304,691,257	11,994,786,604	7,357	45	0.45
第67期	16,304,602,539	12,259,978,074	7,519	45	0.45
第68期	16,276,602,539	12,042,673,286	7,399	45	0.45
第69期	16,144,602,539	11,922,216,203	7,385	45	0.45
第70期	15,964,602,539	13,166,138,375	8,247	45	0.45
第71期	15,340,602,539	12,738,886,634	8,304	45	0.45
第72期	15,144,602,539	12,274,158,898	8,105	45	0.45
第73期	14,903,602,539	12,160,011,044	8,159	45	0.45
第74期	14,699,602,539	12,707,398,083	8,645	45	0.45
第75期	14,323,602,539	12,694,143,799	8,862	45	0.45
第76期	14,068,602,539	12,491,389,252	8,879	45	0.45
第77期	13,638,602,539	12,476,874,857	9,148	45	0.45
第78期	13,257,602,539	11,528,298,393	8,696	45	0.45
第79期	12,786,602,539	11,567,992,024	9,047	45	0.45
第80期	12,042,602,539	11,258,036,597	9,349	45	0.45

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第81期	11,372,102,539円	11,203,119,644円	9,851円	45円	0.45%
第82期	10,902,102,539	10,089,189,881	9,254	45	0.45
第83期	10,467,102,539	10,131,735,599	9,680	45	0.45
第84期	10,344,102,539	8,954,290,397	8,656	45	0.45
第85期	10,172,102,539	9,419,229,762	9,260	45	0.45
第86期	9,864,102,539	10,418,667,320	10,562	45	0.45
第87期	9,277,102,539	9,832,598,644	10,599	45	0.45
第88期	9,034,102,539	9,004,346,094	9,967	45	0.45
第89期	8,841,102,539	8,822,885,397	9,979	45	0.45
第90期	8,743,102,539	9,035,894,536	10,335	45	0.45
第91期	8,591,102,539	8,655,635,326	10,075	45	0.45
第92期	8,500,102,539	7,424,541,681	8,735	45	0.45
第93期	8,449,102,539	7,926,098,177	9,381	45	0.45
第94期	8,353,102,539	8,189,693,786	9,804	45	0.45
第95期	8,161,102,539	7,656,158,365	9,381	45	0.45
第96期	8,161,102,539	7,970,949,375	9,767	45	0.45
第97期	8,023,202,539	7,541,657,154	9,400	45	0.45
第98期	7,971,902,539	6,842,874,306	8,584	45	0.45
第99期	7,993,774,302	7,225,644,170	9,039	45	0.45
第100期	7,841,074,302	7,266,292,435	9,267	45	0.45
第101期	7,759,674,302	7,362,435,809	9,488	45	0.45
第102期	7,616,174,302	7,393,547,525	9,708	45	0.45
第103期	7,535,174,302	6,802,162,575	9,027	45	0.45
第104期	7,464,174,302	6,610,036,731	8,856	45	0.45
第105期	7,417,174,302	6,199,026,258	8,358	45	0.45
第106期	7,340,074,302	6,499,037,307	8,854	45	0.45
第107期	7,117,974,302	6,878,680,924	9,664	45	0.45
第108期	6,987,974,302	6,525,163,607	9,338	45	0.45
第109期	6,903,574,302	6,619,766,472	9,589	45	0.45
第110期	6,769,174,302	6,780,390,881	10,017	45	0.45
第111期	6,696,174,302	6,656,280,330	9,940	45	0.45
第112期	6,597,274,302	6,745,272,783	10,224	45	0.45
第113期	6,481,874,302	6,597,463,670	10,178	45	0.45
第114期	6,429,374,302	6,283,610,256	9,773	45	0.45
第115期	6,429,374,302	6,325,234,995	9,838	45	0.45
第116期	6,439,480,136	6,596,326,815	10,244	45	0.45
第117期	6,385,980,136	6,564,267,215	10,279	45	0.45
第118期	6,282,980,136	6,335,411,114	10,083	45	0.45
第119期	6,079,480,136	5,882,111,917	9,675	45	0.45
第120期	6,131,769,026	5,823,554,498	9,497	45	0.45
第121期	6,057,769,026	5,567,481,479	9,191	45	0.45

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第122期	5,985,969,026円	5,535,031,585円	9,247円	45円	0.45%
第123期	5,950,969,026	5,412,551,239	9,095	45	0.45
第124期	5,843,769,026	5,461,601,626	9,346	45	0.45
第125期	5,772,469,026	5,433,303,928	9,412	45	0.45
第126期	5,659,169,026	5,492,084,067	9,705	45	0.45
第127期	5,594,169,026	5,685,937,256	10,164	45	0.45
第128期	5,369,169,026	5,487,116,786	10,220	45	0.45
第129期	511,069,026	552,285,540	10,806	0	0.00

○分配金のお知らせ

	第127期	第128期	第129期
1 万口当たり分配金（税込み）	45円	45円	0円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	10,833円45銭
-----------------	------------

<お知らせ>

該当事項はございません。

フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド

運用状況のご報告

第11期 決算日 2025年7月17日

(計算期間：2024年7月18日～2025年7月17日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・テンプルトン・豪州インカム資産マザーファンド」の第11期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限（2015年2月13日設定）
運 用 方 針	1. 主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。 2. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主 要 運 用 対 象	オーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	1. 株式への投資割合には、制限を設けません。 2. 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比	式 率	投 証 組 入 比	資 信 託 券 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率					
	円		%		%		%	百万円
7 期(2021年 7 月19日)	13, 106		29. 0		36. 4		61. 3	26, 630
8 期(2022年 7 月19日)	16, 032		22. 3		39. 8		58. 0	25, 688
9 期(2023年 7 月18日)	16, 302		1. 7		39. 7		57. 6	21, 447
10期(2024年 7 月17日)	18, 893		15. 9		37. 7		59. 9	19, 357
11期(2025年 7 月17日)	18, 404		△ 2. 6		33. 8		63. 1	16, 459

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比	式 率	投 証 組 入 比	資 信 託 券 率
		騰 落	率				
(期 首) 2024年 7 月17日	円		%		%		%
	18, 893		－		37. 7		59. 9
7 月末	17, 522		△7. 3		35. 9		62. 2
8 月末	17, 885		△5. 3		35. 4		62. 4
9 月末	18, 658		△1. 2		34. 6		63. 1
10月末	18, 571		△1. 7		35. 8		62. 9
11月末	18, 488		△2. 1		35. 7		63. 1
12月末	17, 890		△5. 3		35. 8		61. 1
2025年 1 月末	17, 533		△7. 2		35. 3		62. 0
2 月末	17, 176		△9. 1		35. 7		61. 4
3 月末	17, 204		△8. 9		36. 1		60. 8
4 月末	17, 159		△9. 2		36. 0		60. 8
5 月末	17, 770		△5. 9		33. 0		64. 9
6 月末	17, 972		△4. 9		33. 4		64. 5
(期 末) 2025年 7 月17日	18, 404		△2. 6		33. 8		63. 1

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年7月18日～2025年7月17日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナスとなりました。

保有株式からの配当を手堅く確保したほか、株式市場も上昇したことから株式要因はプラスとなった一方、豪ドル安・円高を反映して為替要因がマイナスとなりました。

当期のオーストラリア株式市場全体は上昇しました。当ファンドが主要投資対象としているREIT（リート）や公益事業セクターについても上昇しました。

期の前半は、軟調な米国の経済指標を受けて米国の景気後退懸念が浮上し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、株式市場は一時下落しました。しかし、その後は米連邦準備制度理事会（FRB）による2024年9月の大幅な利下げ期待が高まったことから、米国株式市場が上昇すると、オーストラリアの株式市場も上昇しました。

期の半ばは、豪消費者物価指数（CPI）の伸びが市場予想を下回ったことなどから、オーストラリア準備銀行（RBA）の利下げ期待が強まったため、株式市場は一時上昇しましたが、その後はナショナル・オーストラリア銀行が軟調な四半期決算を発表したことから、銀行株を中心に株式市場は下落しました。

期の後半は、トランプ米政権による関税強化に対して中国が対抗措置を発表したことなどを受け、世界的な景気後退への懸念が高まったことから、株式市場は一時下落しましたが、その後は米政権が対中強硬姿勢を緩和させる可能性があるとの報道を受けて、市場のリスク回避姿勢が和らぐと、株式市場は上昇に転じました。また、RBAが利下げを実施したことや、軟調な豪経済指標を受けてRBAの追加利下げ期待が高まったことも、株式市場の上昇要因となりました。

当期の豪ドル・円相場は、豪ドル安・円高となりました。

期の前半は、2024年7月末の日銀の金融政策決定会合で利上げが実施され、その後の会見では植田日銀総裁が追加利上げについて言及したことから、豪ドル安・円高が優勢となりました。

期の半ばは、日銀が2025年1月の金融政策決定会合で追加利上げを実施する一方、RBAは2月の理事会で約4年ぶりに利下げに転じたことなどを背景に、豪ドル安・円高が一段と進みました。

オーストラリア株式指数（S&P/ASX200）の推移



豪ドル／円レートの推移



期の後半は、トランプ米大統領による相互関税などの発表を受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まったため、安全資産とされる日本円が対豪ドルで一時上昇しました。しかし、その後はトランプ米政権が対中強硬姿勢を緩和させる可能性があるとの報道を受けて、市場のリスク回避姿勢が和らいだことから、豪ドル高・円安に転じました。また、RBAが7月の理事会において、市場参加者の多くが利下げを予想するなかで政策金利を据え置いたことも、豪ドル高・円安の要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場しているインフラ関連株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当期においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、オーストラリア株式市場全体に比べてファンドの中長期的な値動きを小さく抑えることを目指してポートフォリオを構築しました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場しているインフラ関連株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。また、個別銘柄や業種の選定を通じて、ファンドの中長期的な値動きをオーストラリア株式市場全体に比べて小さく抑えることを目指します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 7 月18日～2025年 7 月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 7	% 0.039	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(3)	(0.017)	
(投 資 証 券)	(4)	(0.022)	
(b) そ の 他 費 用	6	0.035	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(6)	(0.035)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	13	0.074	
期中の平均基準価額は、17,819円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2024年 7 月18日～2025年 7 月17日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	オーストラリア	百株 13,635	千オーストラリアドル 11,246	百株 27,354	千オーストラリアドル 18,015

(注) 金額は受け渡し代金。
(注) 単位未満は切捨て。

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	オーストラリア	百口	千オーストラリアドル	百口	千オーストラリアドル
	ABACUS STORAGE KING	—	—	3,729	428
	ARENA REIT	482	182	—	—
	CENTURIA CAPITAL GROUP	2,943	521	5,998	1,193
	CENTURIA INDUSTRIAL REIT	—	—	601	174
	CHARTER HALL LONG WALE REIT	—	—	1,432	529
	CHARTER HALL RETAIL REIT	—	—	5,950	2,200
	CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	—	—	10,710	3,081
	DEXUS CONVENIENCE RETAIL REIT	—	—	4,702	1,390
	DEXUS INDUSTRIA REIT	810	214	—	—
	DEXUS/AU	4,786	3,575	795	543
	GPT GROUP	—	—	2,551	1,156
	GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	907	211	701	175
	HMC CAPITAL LTD	849	743	6,256	4,618
	HOMEKO DAILY NEEDS REIT	2,816	317	11,126	1,325
	INGENIA COMMUNITIES GROUP	556	251	1,913	980
	MIRVAC GROUP	17,686	4,000	—	—
	NATIONAL STORAGE REIT	1,001	231	2,944	704
	REGION GROUP	1,386	287	9,140	1,960
	SCENTRE GROUP	—	—	7,392	2,650
小 計	STOCKLAND	3,924	2,112	4,372	2,271
	VICINITY CENTRES	21,919	4,826	1,233	308
	WAYPOINT REIT LTD	—	—	1,790	452
小 計		60,071	17,476	83,344	26,146

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2024年 7 月18日～2025年 7 月17日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2, 814, 376千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6, 030, 099千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0. 47

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年 7 月18日～2025年 7 月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年 7 月17日現在)

外国株式

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(オーストラリア)		百株	百株	千オーストラリアドル	千円	
TRANSURBAN GROUP		4, 097	6, 808	9, 055	875, 457	高速道路・鉄道路線
APA GROUP		12, 739	11, 351	9, 399	908, 737	ガス
CHORUS LTD		13, 484	9, 517	7, 395	714, 990	代替通信事業会社
AURIZON HOLDINGS LTD		29, 656	26, 116	8, 252	797, 876	鉄道運輸
MERCURY NZ LTD		3, 180	2, 740	1, 545	149, 408	電力
GENESIS ENERGY LTD		21, 563	20, 816	4, 485	433, 700	電力
AGL ENERGY LTD		7, 161	6, 271	5, 939	574, 191	総合公益事業
MERIDIAN ENERGY LTD		8, 758	4, 509	2, 399	231, 944	再生エネルギー系発電事業者
CONTACT ENERGY LTD		6, 228	5, 583	4, 622	446, 930	電力
ATLAS ARTERIA		9, 575	9, 010	4, 505	435, 579	高速道路・鉄道路線
合 計	株 数 ・ 金 額	116, 445	102, 725	57, 600	5, 568, 815	
	銘 柄 数 < 比 率 >	10	10	—	< 33. 8% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率です。
(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百口	百口	千オーストラリアドル	千円	%
MIRVAC GROUP	—	17,686	3,838	371,064	2.3
CHARTER HALL RETAIL REIT	16,849	10,899	4,152	401,482	2.4
GPT GROUP	8,426	5,874	2,931	283,428	1.7
CENTURIA CAPITAL GROUP	20,736	17,681	3,076	297,446	1.8
STOCKLAND	18,204	17,756	9,641	932,140	5.7
DEXUS/AU	8,689	12,680	8,711	842,246	5.1
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	17,933	18,139	4,280	413,868	2.5
INGENIA COMMUNITIES GROUP	11,369	10,012	5,106	493,691	3.0
ARENA REIT	5,294	5,777	2,108	203,865	1.2
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	15,381	14,779	4,611	445,821	2.7
AUSTRALIAN UNITY OFFICE FUND	8,568	8,568	381	36,862	0.2
CHARTER HALL LONG WALE REIT	9,688	8,255	3,335	322,468	2.0
NATIONAL STORAGE REIT	21,239	19,295	4,515	436,534	2.7
GDI PROPERTY GROUP	29,589	29,589	1,997	193,101	1.2
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	10,710	—	—	—	—
HMC CAPITAL LTD	5,406	—	—	—	—
CENTURIA OFFICE REIT	26,542	26,542	3,158	305,373	1.9
WAYPOINT REIT LTD	10,179	8,388	2,046	197,891	1.2
SCENTRE GROUP	38,605	31,212	11,517	1,113,517	6.8
HOMEKO DAILY NEEDS REIT	58,976	50,667	6,333	612,318	3.7
HEALTHCO REIT	25,072	25,072	1,842	178,161	1.1
DEXUS INDUSTRIA REIT	15,400	16,211	4,441	429,441	2.6
REGION GROUP	30,805	23,050	5,186	501,426	3.0
DEXUS CONVENIENCE RETAIL REIT	4,702	—	—	—	—
ABACUS GROUP	22,852	22,852	2,650	256,292	1.6
ABACUS STORAGE KING	22,852	19,123	2,964	286,573	1.7
VICINITY CENTRES	13,696	34,381	8,595	831,006	5.0
合 計	口 数・金 額	477,777	454,503	107,426	10,386,026
	銘 柄 数<比 率>	26	24	—	<63.1%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年7月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 5,568,815	% 33.7
投資証券	10,386,026	62.9
コール・ローン等、その他	549,482	3.3
投資信託財産総額	16,504,325	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産（16,416,580千円）の投資信託財産総額（16,504,325千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月17日における邦貨換算レートは、1オーストラリアドル=96.68円です。

○特定資産の価格等の調査

(2024年 7 月18日～2025年 7 月17日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年 7月17日現在)

項 目	当 期 末 円
(A) 資産	16,717,869,968
コール・ローン等	168,593,505
株式（評価額）	5,568,815,480
投資証券（評価額）	10,386,026,847
未収入金	456,981,484
未収配当金	137,451,581
未収利息	1,072
(B) 負債	258,858,940
未払金	213,641,363
未払解約金	45,217,577
(C) 純資産総額（A－B）	16,459,011,028
元本	8,943,214,537
次期繰越損益金	7,515,796,491
(D) 受益権総口数	8,943,214,537口
1万口当たり基準価額（C／D）	18,404円

< 注記事項 >

(注) 元本の状況

期首元本額	10,246,009,053円
期中追加設定元本額	913,881,616円
期中一部解約元本額	2,216,676,132円
期末における1口当たりの純資産額は1.8404円です。	

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンブルトン・豪州インカム資産ファンド（年2回決算型）	3,449,566,037円
フランクリン・テンブルトン・豪州インカム資産ファンド（適格機関投資家専用）	2,982,416,298円
フランクリン・テンブルトン・豪州インカム資産ファンド（毎月分配型）	1,953,694,868円
フランクリン・テンブルトン・豪州インカム資産ファンド（隔月分配型）	477,767,000円
フランクリン・テンブルトン・豪州インカム資産ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	79,770,334円

○損益の状況 (2024年 7 月18日～2025年 7 月17日)

項 目	当 期 円
(A) 配当等収益	912,520,004
受取配当金	912,009,881
受取利息	510,123
(B) 有価証券売買損益	△1,469,512,754
売買益	1,079,094,178
売買損	△2,548,606,932
(C) 保管費用等	△ 6,004,709
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 562,997,459
(E) 前期繰越損益金	9,111,301,945
(F) 追加信託差損益金	715,868,477
(G) 解約差損益金	△1,748,376,472
(H) 計（D＋E＋F＋G）	7,515,796,491
次期繰越損益金（H）	7,515,796,491

(注) 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、改正法令の文言に合わせるため、約款に所要の変更を行いました。

(変更日：2025年 4 月 1 日)

国内マネー・マザーファンド

運用報告書

第17期（決算日 2025年1月15日）

（計算期間 2024年1月16日～2025年1月15日）

国内マネー・マザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限です。
運用方針	主として本邦通貨建ての短期公社債に投資することにより、安定した収益の確保を目指した運用を行います。
主要投資対象	本邦通貨建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

■最近3期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		期 騰	中 落 率			
15期(2023年1月16日)	円		%	%	%	百万円
	10,083	△0.1		64.6	—	387
16期(2024年1月15日)	10,076	△0.1		61.4	—	602
17期(2025年1月15日)	10,083	0.1		80.7	—	597

（注1）債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注2）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

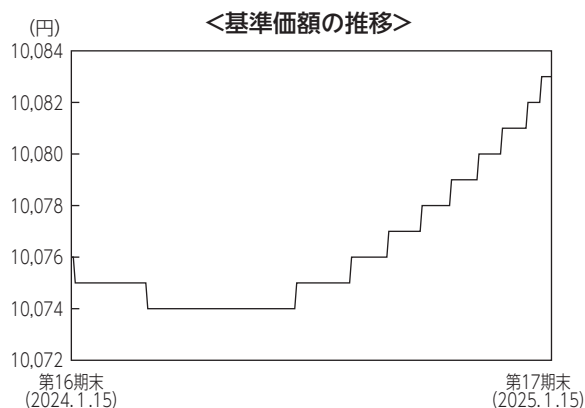
（注3）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比 券 率	債 先 物 比 券 率
(期 首) 2024年 1 月15日	円 10,076	% －	% 61.4	% －
1 月 末	10,075	△0.0	61.4	－
2 月 末	10,075	△0.0	61.4	－
3 月 末	10,074	△0.0	61.4	－
4 月 末	10,074	△0.0	61.4	－
5 月 末	10,074	△0.0	64.7	－
6 月 末	10,074	△0.0	64.7	－
7 月 末	10,075	△0.0	64.7	－
8 月 末	10,076	0.0	64.7	－
9 月 末	10,077	0.0	65.2	－
10 月 末	10,079	0.0	71.9	－
11 月 末	10,080	0.0	80.7	－
12 月 末	10,082	0.1	80.7	－
(期 末) 2025年 1 月15日	10,083	0.1	80.7	－

(注 1) 騰落率は期首比です。
(注 2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過 (2024年1月16日から2025年1月15日まで)



基準価額の推移

当ファンドの基準価額は1万口あたり10,083円となり、前期末の同10,076円から0.07%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

保有債券からの利息収入などがプラスに影響し、前期末比で基準価額は上昇しました。

投資環境

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続した影響によりマイナス圏で推移しましたが、2024年3月に日銀がマイナス金利政策を解除し、さらに7月に政策金利を0.25%に引き上げたことから同利回りはプラス圏に上昇しました。

ポートフォリオについて

残存期間の短い国債などで運用を行いました。

今後の運用方針

日銀は2024年12月の金融政策決定会合で、政策金利を0.25%とする金融政策を維持しました。日銀は今後政策金利の引き上げを行うと見られますが、そのペースは緩やかなものになると想定され、金利は引き続き安定的に推移することが見込まれます。そのため、今後も安定的な運用を目指し、公社債などへの投資につとめます。

■ 1 万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況（2024年 1 月16日から2025年 1 月15日まで）

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	482,060	— (370,000)

（注 1）金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

（注 2）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等（2024年 1 月16日から2025年 1 月15日まで）

期中の利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期 末		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	B / A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	D / C
公社債	百万円 482	百万円 152	% 31.6	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■ 組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期				期 末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別	組 入 比 率	
国債証券	千円 483,000	千円 482,418	% 80.7	% —	5 年 以 上	% —	% 80.7
合 計	483,000	482,418	80.7	—	2 年 以 上	—	80.7
					2 年 未 満	—	

（注）組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第 2 位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期		期 末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(国債証券)	%	千円	千円	
4 4 6 回 利付国庫債券（2 年）	0.0050	50,000	49,997	2025/03/01
1 2 2 6 回 国庫短期証券	—	80,000	79,972	2025/04/21
1 2 3 1 回 国庫短期証券	—	60,000	59,958	2025/05/20
4 4 9 回 利付国庫債券（2 年）	0.0050	80,000	79,951	2025/06/01
4 5 2 回 利付国庫債券（2 年）	0.0050	100,000	99,871	2025/09/01
4 5 3 回 利付国庫債券（2 年）	0.0050	60,000	59,876	2025/10/01
1 2 7 0 回 国庫短期証券	—	53,000	52,790	2025/11/20
合 計	—	483,000	482,418	—

■投資信託財産の構成

2025年1月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 482,418	% 80.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	115,497	19.3
投 資 信 託 財 産 総 額	597,915	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年1月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	597,915,859円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	115,493,475
国 債 証 券(評価額)	482,418,474
未 収 利 息	3,199
前 払 費 用	711
(B) 負 債	－
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	597,915,859
元 本	592,995,208
次 期 繰 越 損 益 金	4,920,651
(D) 受 益 権 総 口 数	592,995,208口
1 万口当たり基準価額(C／D)	10,083円

(注1) 期首元本額 597,957,003円
追加設定元本額 0円
一部解約元本額 4,961,795円

(注2) 期末における元本の内訳
世界高配当株セレクト (目標払出し型) 毎月決算・為替ヘッジなしコース 272,756,011円
世界高配当株セレクト (目標払出し型) 毎月決算・為替ヘッジありコース 21,814,391円
グローバル・アロケーション・オープン Aコース (年1回決算・為替ヘッジなし) 39,526,080円
グローバル・アロケーション・オープン Bコース (年4回決算・為替ヘッジなし) 188,580,850円
グローバル・アロケーション・オープン Cコース (年1回決算・限定為替ヘッジ) 2,962,052円
グローバル・アロケーション・オープン Dコース (年4回決算・限定為替ヘッジ) 2,960,390円
豪州インフラ関連好配当資産ファンド (毎月決算型) 44,446,526円
豪州インフラ関連好配当資産ファンド (年2回決算型) 19,753,462円
豪州インフラ関連好配当資産ファンド為替ヘッジあり (毎月決算型) 97,723円
豪州インフラ関連好配当資産ファンド為替ヘッジあり (年2回決算型) 97,723円
期末元本合計 592,995,208円

■損益の状況

当期 自2024年1月16日 至2025年1月15日

項 目	当 期
(A) 受 取 利 息 等 収 益	425,994円
受 取 利 息	428,794
支 払 利 息	△2,800
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	16,540
売 買 益	178,124
売 買 損	△161,584
(C) 当 期 損 益 金(A＋B)	442,534
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	4,516,322
(E) 解 約 差 損 益 金	△38,205
(F) 合 計(C＋D＋E)	4,920,651
次 期 繰 越 損 益 金(F)	4,920,651

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。